

カープ25年ぶりの優勝のわけ。 連覇への課題は？



1月18日、東広島市・東広島芸術文化ホール「くらら」において文化講演会を開催しました。
今年『カープ25年ぶりの優勝のわけ。連覇への課題は？』と題して野球解説者の山内泰幸氏にご講演をしていただきました。



講演では、「黒田、新井を軸にチーム一丸となって闘ったことがリーグ優勝につながった。そして、丸、菊池、鈴木、野村など若手の台頭の活躍によるものが大きい。加えて、何よりも優勝の原動力となったのは、熱狂的なカープファンの後押しだ。他の球場と違ってスタジアム360度・全体での応援は、相手チームにとって脅威であり、幾度となく逆転劇を生み出した。」と今年のカープ優勝の要因・戦力分析を熱弁。そして、講演後の質疑で「今年のカープは優勝するのか?」という質問に、「金にものを言わせて選手を集める球団もあり、連覇ということはとても厳しいが、今年も優勝争いができるチームだ。」と断言されました。



この講演会には、東広島の市民の皆さんをはじめ賀茂豊田地区の労福協の会員等、165名を超える皆さんのご参加をいただき、盛況の内に講演会を終えることが出来ました。